



釧路市立山花小中学校

# 山花学校便り

知 よく考え 進んで学習する子  
情 明るく 思いやりのある子  
意 ねばり強く やりぬく子  
体 健康で たくましい子

令和5年7月21日 No. 4

「 1学期を振り返り、より良い2学期に！！ 」  
～ 夏季休業中、充実した日々を過ごそう ～

校長 佐藤 英樹

7月に入ってからも、すっきりしない天候が続いています。そんな中でしたが小学5・6年生5名、中学1・2年生4名と引率5名で7月6日（木）～7日（金）に1泊2日の日程で阿寒湖方面で「宿泊研修」を行ってきました。出発時にはどしゃぶりの雨でしたが、阿寒湖に到着してからは心配された天候にも困ることなく、予定通りに行程を実施することができました。

本校では宿泊研修・修学旅行は2年に1回の実施となっています。宿泊研修の意義や目的はありますが、何より児童生徒で決めた『全体目標・個人目標』を常に考えた言動が見られました。また、日頃から学級で共に過ごす時間が多いのですが、寝食を共にした1泊2日は普段とは違う時間を過ごしたことでしょう。宿泊研修の様子を見て、「今まで以上に自主性を持って欲しいこと。」「一歩社会生活の場に出ると、マナーが大切なこと。」など、今後の学校生活に活かしてくれることを期待しています。見送り・出迎えにお越しくださいました保護者、ご家族の方々のご理解・ご協力に感謝申し上げます。

さて、令和5年度が4月にスタートをして約3ヶ月半の1学期が終わり、明日から27日間の『夏休み』が始まります。1学期は学習や学校生活、諸活動で真剣に取り組み、児童生徒一人一人が自分の目標を立て、その目標を達成するべき行動が取れていたかと思っています。夏休みは、「1日の予定を自分に合わせて立てられる。」「大好きな家族と過ごす時間が多くなる。」「自分がやりたい学習や様々な活動ができる。」「普段できない活動や体験ができる。」「学校の授業から解放される。」などの楽しみがあります。しかし、逆を考えると「自分でなにも計画しない。」「授業から解放されて、学習をしない。」などになると、2学期のスタートから大変な状況になってしまいます。ですから、1学期の学習・生活をしっかりと振り返って反省をして、その反省に踏まえた計画を立てることが重要となります。

そこで、保護者の皆様にお願ひがあります。夏休みは、各家庭・個人の考え方で、自然との触れ合い、旅行や個人的な様々な体験ができます。自分で見つけた課題を解決する・自分で決めた目標に向かって工夫し努力する、という体験は子どもを大きく成長させると思います。善悪の判断、言葉遣い、公共マナー、きまりを守ること、親切・思いやりの行動など、大人をモデルとして学び取る良い機会だと思ひます。是非、お子さんとの時間を充実して過ごされ、そして、見守って下さい。

夏休み中に、事故・事件などに巻き込まれることなく19名の児童生徒全員が8月18日（金）の2学期始業式に、元気な笑顔で登校してくることを教職員一同願っています。

終わりになりますが、この1学期間、保護者・地域の皆様の本校への温かなご支援とご協力に、心より感謝申し上げます。

